

## 事業再構築補助金・ものづくり補助金 【 J B G 事業計画作成プランナー育成講座 】

申請書の書き方は、審査員がどこを見て加点をしていくのか！  
事業面・政策面・制度の理解などに精通していないと、何回申請しても採択されない場合が多い。

このノウハウは、金融機関への融資交渉の際求められる事業計画書、経営改善計画書にも活用でき、基本的なスキルを身に着けていれば、新たな事務所収益となります。

事業計画作成プランナー育成講座の修了者が作成した申請書については、  
現在まで採択率ほぼ80%を誇るJBG専門家倶楽部専任講師が、最終的なチェックサポートをいたします。

第1期	令和4年5月3日(火)・7日(土)・21日(土)	開講済
第2期	令和4年7月9日(土)・16日(土)・23日(土)	開講済

DX化が驚くスピードで進んでいます。  
新分野での活躍が必須となっており、変わらないのが資金調達に対するニーズです。

事業再構築補助金も、2022年で3回、2023年で4回の公募が予定されており、  
ものづくり補助金・IT補助金・その他補助金・金融機関借入等、その全てに求められるのが、根拠ある事業計画書の作成です。

現在、多くの中小企業から補助金申請支援依頼が、JBG 専門家倶楽部相談窓口寄せられています。

本講座修了者については、JBG 専門家倶楽部認定の専門家として、支援業務委託のご依頼をお願いする場合があります。

講座の中で事例課題を実戦形式で作成して頂き、修了者の理解度・実践力でA・B・Cと  
ランク分けして、ランク別で依頼する書類作成料金に差が発生いたします。  
受講される皆様が、一段階でも上位になることを願っております。

尚、補講を希望される方は事務局までご連絡ください。  
専任講師がワンツーマンでサポートいたします。(有料)

[受講者の感想はこちらから](#)

## 【講座内容】

### 1. 補助金申請(公募要領の見方)

### 2. 事業計画書 章立てと審査ポイント

#### (1) 補助事業の具体的取り組み内容

- ①現在の事業の状況
- ②事業環境
- ③事業再構築の内容

#### (2) 将来の展望(事業化に向けて想定している市場及び期待される効果)

- ①想定する市場
- ②本事業の価格的・性能的な優位性・収益性
- ③本事業の課題・リスク認識と解決方法
- ④補助事業の成果の事業化見込み
- ⑤デジタル化、地域イノベーションなど政策的効果

#### (3) 本事業で取得する主な資産

#### (4) 収益計画

- ①実施体制、スケジュール、資金調達計画など
- ②付加価値額の算出根拠

### 3. どう書くか(資料)

### 4. 分かりやすい申請書の書き方